



図書館だより

読書月間
特別号第2弾



読書月間企画第2弾をお届けします。今回は2年生の図書委員からの推薦本です。あなたが読んだことのある本はありますか？

2-1 浜田 優華

『レ・ミゼラブル』 ユゴー著
一片のパンを盗み19年間監獄生活をしてきたジャン・バルジャンの生涯を描いた作品。司教との出会いから聖人として目覚めるが…。この作品は、人の善と悪の両方を写実的に表現しています。



2-1 門馬 武彦

『VOICE』 市川拓司著
主人公の悟は、ある日、隣のクラスの裕子の心臓の声を聞くという不思議な体験をし、それをきっかけに親密な関係になったが…。次第に変わっていく裕子の心臓の心に対する悟の心境がとても印象的です。



2-2 吉澤 優真

『ソードアート・オンライン』 川原礫著
完全なる仮想空間ゲームの世界。ゲームでの死は本当の死を意味し、クリアまで脱出不能のデスゲーム。デスゲームと化してしまった世界で、何を抱え進むのか。「この世界は、現実だ。」



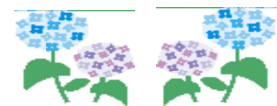
2-2 谷内 洋輝

『図書準備室』 田中慎弥著
主人公は、30歳を過ぎてもお親に頼り自立出来ずにいる。しかし、そんな主人公があることを契機に自分の小中学時代について冗長に語り出す。主人公の言い訳が長々と話されるのだが、そこが独特なので、我慢して文章を読み進んでほしい。



2-3 梶山 聖徒

『機巧少女は傷つかない』 海冬レイジ著
第2次世界大戦前の西洋をモチーフにした世界にて、家族を皆殺しにした兄を追う少年、赤羽雷真を主人公としたファンタジー。どこかアンティークでオシャレな世界観が上品で良い。



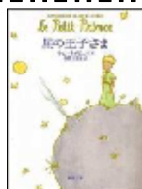
2-6 宮川豊企

『Box! (ボックス!)』 百田尚樹著
高校ボクシング部を舞台に、いじめられっこの秀才・木樽と天才的ボクシングセンスの鎬矢の、友情・闘い・挫折・そして栄光までの道のりを描いた物語。鎬矢が闘う姿がとてもカッコよく、いい台詞がたくさんある。



2-3 佐藤 周

『星の王子さま』 サン・テグジュペリ著
サハラ砂漠に不時着したパイロットはサハラ砂漠で不思議な少年と出会う。大人のための絵本。パイロットが王子様に出会い、少しずつ王子様を理解していく所がおすすめです。



2-4 齋藤 俊輔

『ウォーリアーズ』 エリン・ハンター著
飼い猫だったラスティがサンダー族のブルスターに出会う。野生の猫グループとの激しい戦いの中で“野性”に目覚めていくという物語。登場人物もすべてが猫ばかりのファンタジーで、猫なのに友情を感じられるところがいい。



2-4 佐久間 大地

『勝つための栄養食BOOK』 川端理香著
瞬発力UP、集中力UP、骨折、肉離れ、食欲不振…。目的別コンビニ食の摂り方をズバリ解説。試合前やケガをしている時に摂るべき食事方法が書かれているためになります。



2-5 大島 里菜

『パズル』 山田悠介著
超有名進学校特進クラスの担任が誘拐された。犯人は48時間以内に学校に隠された2000ピースのパズルを探さないと担任を殺すという。恐怖のゲームが始まる。ライバルだったクラスの人間関係が変わっていくところが見所です。



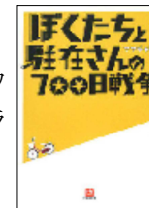
2-5 矢野 衣織

『幽談』 京極夏彦著
8つの短編小説集。怪談のようで、でもホラーともちょっと違った感じで、目に見えない不気味な感触がはまるとても読みごたえのある。最後に“幽き記憶に棲むモノ”と題し、作品についての作者の思い入れと説明も読める。



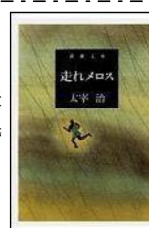
2-6 中村 悟之

『ぼくたちと駐在さんの700日戦争』 ママチャリ著
時は1970年代。田舎町に住むヤンチャでムチャでワンパクな男子高校生と町の駐在さんが繰り広げるイタズラ合戦。(半分)実話。バラエティ豊かなイタズラが面白く、仲間の友情にも泣けます。映画にもなりました。



2-7 山形 智樹

『走れメロス』 太宰治著
メロスは横暴な王に忠告し、捕らわれてしまう。しかし妹の結婚式にどうしても出たかったので親友を身代りにし結婚式が終わったら必ず戻ると王に約束する。親友の命のために走りまくる…というお話。もしあなたがメロスならどうする？



2-7 平野 友貴

『リアル鬼ごっこ』 山田悠介著
近未来の日本。王様と呼ばれる男が「佐藤」という名前を持つ者を全て抹殺しろと命令を出した。佐藤翼は捕まった妹のために逃げ、そして王に立ち向かう。あり得ない話だけど



2-8 加藤 明日香

『日本の有毒植物』 佐竹元吉著
毒性・有毒部位・間違えやすい植物など、約419種類の有毒植物について書かれている本です。スズランやヒガンバナ、そして桃やトマトなど私達がよく口にしている物にも有毒性が…。あなたはどれだけ知っている？



2-8 間宮 直人

『灼眼のシャナ』 高橋弥七郎著
坂井悠二は、人の存在を灯に変えてその灯を吸い取る謎の男に襲われる。それを救ってくれたシャナという少女に「おまえはもう存在していない」と告げられるが…。灼熱の髪と目をもつシャナにくぎ付けになります。



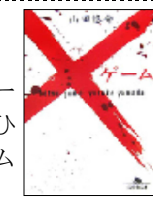
2-9 横川 諄美

『植物図鑑』 有川浩著
OLさやかと道ばたに行き倒れたイツキが出会い、何故か一緒に住むことに!? タイトルどおり、植物に関する知識をまるで図鑑で調べるようにイツキが作中で話してくれます。空地などに生えている植物を二人が食べる場面もあって、興味深いです。



2-9 二瓶 優奈

『×ゲーム』 山田悠介著
子どもの時にいじめをしていた英明たちは、自分がいじめていた蕪木に×ゲームで負けて告白をした。12年後に現れた蕪木が英明たちに復讐していく物語。ひとりずつ×ゲームを受けていく中で、自分の身を守るためにまた過酷な×ゲームを受け、耐えていくところは怖い。



特別企画最終号は1年生図書委員からの推薦本です！お楽しみに！